

# 令和元年度社会福祉法人三環舎事業報告書

## 1 利用定員

|            | あしたば園 | 夢来夢来 | 夢来夢来 |
|------------|-------|------|------|
| 就労移行支援     | 0     | 10   |      |
| 就労継続支援 B 型 | 16    | 20   |      |
| 自立訓練       | 6     |      |      |
| 生活介護       | 18    |      |      |
| 就労定着支援     |       |      | 12   |
| 計          | 40    | 30   | 12   |

- 2 職員数 あしたば園 19 名（常勤換算 15 人）  
 夢来夢来 18 名（常勤換算 15 人）  
 あまみ就業・生活支援センター 4 名  
 チャレンジドサポート奄美 6 名 計 47 名（R2.3.31 現在）

## 3 主な実績等

### ① 通所者数

|     | あしたば園       |            |             |             | 夢来夢来       |             |             |            |
|-----|-------------|------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|------------|
|     | 就労B         | 自立訓練       | 生活介護        | 小計          | 就労移行       | 就労B         | 小計          | 就労定着       |
| 定員  | 16          | 6          | 18          | 40          | 10         | 20          | 30          | 12         |
| 4月  | 14.6        | 4.8        | 17.2        | 36.6        | 9.5        | 19.2        | 28.7        | 6          |
| 5月  | 14.6        | 4.9        | 19.3        | 38.8        | 9.0        | 18.1        | 27.1        | 6          |
| 6月  | 12.8        | 4.2        | 20.0        | 37.0        | 8.7        | 18.7        | 27.4        | 6          |
| 7月  | 14.3        | 3.9        | 21.0        | 39.2        | 9.3        | 22.1        | 31.4        | 6          |
| 8月  | 12.9        | 3.4        | 17.8        | 34.1        | 8.2        | 19.0        | 27.2        | 6          |
| 9月  | 11.3        | 3.7        | 17.2        | 32.2        | 8.2        | 17.5        | 25.7        | 8          |
| 10月 | 11.8        | 4.2        | 20.1        | 36.1        | 9.4        | 18.8        | 28.2        | 9          |
| 11月 | 11.5        | 3.9        | 18.3        | 33.7        | 9.1        | 17.2        | 26.3        | 10         |
| 12月 | 12.1        | 3.8        | 17.9        | 33.8        | 8.2        | 16.4        | 24.6        | 10         |
| 1月  | 11.9        | 4.3        | 17.0        | 33.2        | 8.4        | 16.2        | 24.6        | 10         |
| 2月  | 11.5        | 4.3        | 16.5        | 32.3        | 8.4        | 15.1        | 23.5        | 10         |
| 3月  | 13.0        | 4.0        | 17.4        | 34.4        | 9.4        | 16.7        | 26.1        | 10         |
| 月平均 | <b>12.7</b> | <b>4.1</b> | <b>18.3</b> | <b>35.1</b> | <b>8.8</b> | <b>17.9</b> | <b>26.7</b> | <b>8.1</b> |

### ② 工賃（4～3月） 総額 15,816,221 円

|        | あしたば園 |           |         |          | 夢来夢来      |           |
|--------|-------|-----------|---------|----------|-----------|-----------|
|        | 就労移行  | B 型       | 自立訓練    | 生活介護     | 就労移行      | B 型       |
| 総 額    |       | 4,384,828 | 926,330 | 147,1370 | 2,330,957 | 6,702,736 |
| 平均利用者数 |       | 13        | 4       | 19       | 9         | 18        |
| 平均月額   |       | 26,900    | 14,250  | 6,453    | 21,582    | 30,466    |

## 4 活動の内容と成果

- ① 令和元年度は、2名（あしたば園1名、夢来夢来1名）が就職して巣立っていった。また就労定着支援が昨年7月より開始され、一昨年度、昨年度と就職した方6名～10名の定着支援に取り組んだ。定着率は100%である。
- ② 工賃向上のための取り組みとして、町田酒造と共同開発の新商品「あまみ気分」が完成、マスコミにもリリースし新発売となった。また夢来夢来のパンの売上が増加したため職員を強化した。観光客の増加により、島じゅうりレトルトの売上也堅調であった。あしたば園の工賃確保のため、2月よりマスク作成に取り組んだ。その結果、就労継続支援B型の平均工賃が、夢来夢来で目標とする3万円を達成、あしたば園も26,900円となった。
- ③ 相談支援専門員が質・量ともに充実し、相談支援にあたっている。県の地域療育等支援事業では、施設支援、特別支援学級のペアレント・プログラムなど積極的に取り組んだ。特に當島先生を中心として奄美大島・喜界島の療育施設の児童発達支援管理責任者に対してアセスメントツール（MEPA-R）の学習を積み重ね、発表会「奄美療育サミット」を行い、地域の療育の質の向上を図ることができた。
- ④ あしたば園では、余暇活動の充実を図るため、ヨット体験や陶芸、なのはな園との交流、ヨガなどに取り組んだ。また「あしたば園だより」を発行してご家族にも活動の様子が見える化するようにした。
- ⑤ 家族会の新たな取り組みとして、滝の園及びグループホームの見学を行った。
- ⑥ 社会福祉法人の社会貢献活動として「かごしま思いやりネットワーク事業」に加入し、大島養護学校卒業生の支援を行うことができた。

主な行事は以下のとおり。

- 5/25 交流運動会・家族会
- 5/29 ヨット体験・グラスボート（瀬戸内町阿伝、セーラビリティ）
- 6/1 アピリンピックプレ大会
- 6/9 夢来夢来感謝祭
- 7/6 あしたば園夏祭り
- 10/13 利用者交流会（食事、カラオケ）家族会
- 10/22～24 全国知障協研究大会（鹿児島市）
- 11/3 ゆうあいスポーツ大会（龍郷町）
- 11/29 ヨット体験・なのはな園との交流
- 11/30～12/2 夢来夢来フェア
- 1/18 新年会
- 2/8 大島地区障害関係施設職員研修会（瀬戸内）

その他

- ・奄美看護福祉専門学校実習、大島養護学校実習、中学生福祉体験、大島養護学校PTA研修などの受け入れ
- ・奄美市敬老会、大川子ども会夏祭り、めぐみの園夏祭りなどへの賛助出演
- ・奄美市まなび福祉フェスタへの参加 など

## 【あしたば園】

### 《製造班》

製造班は、「ラスク及び菓子製造」、「島じゅうり」の二班で活動している。

ラスク及び菓子製造班は、従来商品に加え、今年度も、クッキーシューとチーズケーキ、シフォンケーキが好評で安定的に売り上げている。また、町田酒造とのコラボにより、黒糖焼酎で作った「すもも酒」「たんかん酒」のゼリーに加え、黒糖焼酎スイーツ「あまみ気分」を開発し、新商品として販売している。

島じゅうり（加工場）では、観光客が増加し、空港売店やビックⅡ、タイヨー、ばしゃ山などのお土産物を中心に販売が多くなり、またふるさと納税サイトからの申し込みも多かった。特に「鶏飯」は安定的に受注が増加し、各販売先での人気も継続している。また「ヤギ汁」や「いかすみ汁」など島の素材にこだわった商品も定着し、顧客層を広げている。

ケーキ・ラスク 800 万円（前年度比△20 万円）島じゅうり 1260 万円（+75 万円）

また、7年半通所していた利用者が、就職することができ職場で頑張っている。

### 《委託作業》

あしたば園の隣に畑を借りることができ、農作業を行うことができた。ブロッコリー、ジャガイモ、ミニトマト、大根などを収穫した。今後レトルトで必要な冬瓜やつわぶきも栽培している。また優先調達による官公庁の剪定作業にも取り組んだ。名刺印刷にも取り組み、官公庁よりの受注を行っている。

### 《生活介護》

日々の活動計画に基づいて、障害の程度に合わせた軽作業を行いながら、週1回、レクリエーション販売として、奄美看護福祉専門学校での近場販売（月2回）と笠利方面、大和村方面、龍郷方面での遠出版売（月2回）を交代で実施しており、利用者さんは楽しみにしている。

また、月に1回、交代で「夢来夢来」のカフェへ出向き、それぞれに好きなパンと飲み物を購入し、お茶の時間を過ごしている。

スヌーズレンの活動も継続。スヌーズレンルームで一時的ないらだち、不安感の解消など利用者のリラクゼーションにも取り組んでいる。

今年度は、生活介護の取り組みの質的見直しを行い、ヨガレッスン、ヨット体験やお花見、一日遠足、おやつ作り、ハロウィンイベントや餅つきなど楽しいイベントも行っている。

また、生活介護班の生産活動として、マスク作りやつわぶきの皮むき、ふだん草カット、箱折り、シール貼り、袋作り等を行い、繰り返しによって働くことにも力をつけている。

## 【夢来夢来】

### 《製造班》

パン製造班は、徐々に力をつけ、多数の新商品製造に尽力し、多数のお客様が来店する人気店となっている。売上 2530 万円（+400 万円）。またむかいクリニックやなぎさ園、幼稚園などの注文も受けており納品分が 225 万円（+79 万円）と多くなった。

### 《販売班》

店舗では元気よく対応し、お客様に親切なお店として好評で、1日平均 150 名のお客様に対応している。また移動販売班は、市役所、老人施設他たくさんの場所で移動販売を行っている。お客様の障がい者に対する理解をいただきながら、接客の力をつけている

### 《喫茶・ランチ班》

コーヒー、島じゅうりランチ、鶏飯丼、島じゅうり弁当（500 円、250 円）など好評

でほぼ毎日売り切れである。また、新商品の奄美カレー、軟骨丼もご好評いただき、更に賑わいを増している。原価率が高いため、原材料の見直しが必要である。

#### 《清掃班》

サービス付き高齢者住宅「ゆとりあん」の清掃作業、退所時清掃、ワックスがけを通して、作業スキルを身に付け一般就労への力をつけている。

- ・幸栄パチンコ店ワックスがけ（月1回）、ワックス剥離作業（年1回）
- ・むかいクリニックワックスがけ
- ・夢来夢来、あしたば園ワックスがけ
- ・町田酒造委託作業（草刈り、環境整備、すもも洗い等）

#### 《奄美市食の自立支援事業》

奄美市が行う訪問給食サービスの委託を受け在宅の高齢者に対して、温かい食事を配食することにより、栄養の改善や、安否の確認等を行っている。

#### 《厨房班》

むかいクリニックの厨房で食器洗浄、仕込み、盛り付けなどを行い、スキルアップに役立っている。

#### 《就労支援》

就職への意欲は高く、就職者1名 実習延べ10名であったが、それぞれ力をつけているので来年度に期待したい。

#### 《その他の取り組み》

アプリを活用した余暇支援の活動

中京大学より心理士が5名来られ、対象者7人の心理検査（BDI, WAIS-IV、ヴァインランド適応行動尺度）を行った。また、生活支援・余暇支援アプリ、ライフログを使い、メンタルチェックや余暇活動の打ち合わせ等を行う。特定のメンバーにて、余暇活動（カラオケ、食事会等）を実施した。

### 【あまみ障害者就業・生活支援センター】

令和元年度の活動実績について

《支援実施状況》（令和2年3月31日現在）

#### □登録状況（性別）

| 区分 | 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他 | 合計（人） |
|----|------|------|------|-----|-------|
| 男性 | 37   | 66   | 80   | 3   | 186   |
| 女性 | 22   | 30   | 37   | 6   | 95    |
| 合計 | 59   | 96   | 117  | 9   | 281   |

#### □登録状況（現状別）

| 区分  | 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他 | 合計（人） |
|-----|------|------|------|-----|-------|
| 在職中 | 30   | 45   | 36   | 5   | 116   |
| 求職中 | 29   | 48   | 76   | 3   | 156   |
| その他 | 0    | 3    | 5    | 1   | 9     |
| 合計  | 59   | 96   | 117  | 9   | 281   |

## □実習・就職件数

| 区 分  | 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | その他 | 合計 (件) |
|------|------|------|------|-----|--------|
| 職場実習 | 3    | 22   | 7    | 0   | 32     |
| 就 職  | 4    | 8    | 7    | 2   | 21     |

従来、登録者の約半数が精神障害者であったが、登録者の見直しにより精神障害の方の割合が4割程度となった。その他欄は発達障害、難病など他の障害者手帳を所持されていない方である。

主な実習先や就職先としては、福祉施設や病院等での調理補助や清掃が多いが、令和元年度の特徴として品出し、事務補助、農業関係、自動車整備、送迎など様々な分野で就職されている。また、学校や病院など公的機関での就職が4件あった。

### 《障害者就業開拓推進員の配置》

県雇用労政課の非常勤職員として、障害者就業開拓推進者が1名駐在し、求人開拓や雇用関係情報の収集などの業務に従事して頂いている。(平成26年度から継続)

### 《離島訪問等》

離島を計画的に訪問し、関係機関との情報共有や登録相談会、事業所開拓等を行うことで実習や就職支援、定着支援、生活支援に繋がっている。また、本島内6地区でも登録相談会を開催した。

#### 離島における訪問回数

(喜界島) 4回 (徳之島) 3回 (沖永良部島) 3回 (与論島) 4回

### 《在職者交流会》

在職者を対象にした交流会を3回実施。

就労面や対人関係等の悩みなどを共有している。課題の解決や就労意欲のモチベーションの維持を図ることで定着につながっている。

- ① 6/16 「選挙とは・・・投票の流れについて」(ボーリング) 参加者10名  
奄美市選挙管理委員会顧問 中島氏
- ② 9/21 台風接近により中止
- ③ 12/21 「救急救命について、AEDの使い方について」(調理) 参加者8名  
大島地区消防組合職員
- ④ 3/14 「余暇の過ごし方について」 参加者8名  
地域活動支援センターゆらい 安田氏、國本氏

### 《ピアサポート交流会》

ピアサポーターによる講和と参加者との意見交換のピアサポート交流会を実施した。併せてハローワークにおいて、パソコンを使った求職検索体験を行った。

日 時：3月11日(木) 13:30-

場 所：奄美市社会福祉センター

参加者：就労移行支援事業所に通所しているセンター登録者等 17名

## 《関係機関との連携》

地域で開催される各会議等に参加し、センターの周知を図り、就労支援の為にネットワーク作りを強化することで、連携体制を築いている。

- 奄美地区地域自立支援協議会  
(全体会、運営委員会、定例会、就労支援部会、精神部会)
- 大島地区就労ネットワーク会議 (1回)
- 鹿児島県障害者就業・生活支援センター連絡会 (2回)
- 鹿児島県障害者就業・生活支援センター業務担当者会議 (4回)
- 大島養護学校 (登録相談会、出張講座等)

## 《会議開催》

- 令和元年度 障害者就業・生活支援センター連絡調整会議

日時：11月21日(木) 13:30～14:30

場所：奄美病院デイケアセンター 研修室

参加：32機関43名

鹿児島県雇用労政課・市町村役場、ハローワーク、教育機関、県発達障害者支援センター、鹿児島障害者職業センター、障害福祉サービス事業所、相談支援事業所 等

※第1回大島地区就労ネットワーク会議と共催。

## 【指定特定相談支援事業所 チャレンジドサポート奄美】

管理者及び相談支援専門員 6名 (現任研修修了者 3名)

コーディネーター 1名を配置している。

### 1 計画相談実績

| 月   | 利用計画作成 (請求分) | モニタリング (請求分) |
|-----|--------------|--------------|
| 4月  | 12           | 88           |
| 5月  | 76           | 82           |
| 6月  | 24           | 62           |
| 7月  | 18           | 132          |
| 8月  | 37           | 85           |
| 9月  | 28           | 82           |
| 10月 | 5            | 124          |
| 11月 | 92           | 27           |
| 12月 | 23           | 60           |
| 1月  | 13           | 103          |
| 2月  | 17           | 68           |
| 3月  | 27           | 98           |
| 計   | 354 件        | 832 件        |

## 2 障害児等療育支援事業実績

### ① 在宅支援訪問療育支援事業（242 件）

- ・小児神経専門外来、発達療育相談
- ・県立大島病院4回、奄美市4回、徳之島1回
- ・心理士相談（鹿児島大学心身医療科 川元臨床心理士 12回
- ・もぐもぐ相談（鹿児島大学小児歯科 佐藤医師）4回
- ・やちやぼう相談（大山発達障害地域支援専門員）11回

### ② 施設支援一般指導事業（137 件）

保育所、幼稚園、学校、大島養護学校などからの申し込みを受け、専門スタッフを派遣して、療育に関する技術向上に向けての助言や支援を行う。

- ・発達障害地域支援専門員 大山氏
- ・びわこ学園大学客員教授（特別支援教育）當島氏
- ・県立大島病院理学療法士、作業療法士、言語療法士
- ・発達サポートリハ龍郷作業療法士 楠元氏
- ・鹿児島大学小児歯科 佐藤医師、橋口医師
- ・菊野病院言語聴覚士 松永氏、そらまめキッズ 平原氏
- ・中京大学現代社会学部教授 辻井氏

### ③ 外来相談支援、一般相談（20 件）

障害児、障害者に対して随時個別相談に応じる。

### ④ 障害者親の会

- ・就学児親の会（1回）・聴こえに困難さを抱える親子の会 1回
- ・ダウン症親の会 1回

### ⑤ ペアレントプログラムの実践

- ・奄美市6回×2ヶ所
- ・宇検村6回 ・大和村6回
- ・ペアプロ指導者視覚認定者の集まりを行い、役割分担を行い各自が保育所・幼稚園・療育施設での実践できる体制作りを行う。

### ⑥ 鹿児島県子ども療育センターのコーディネーター会議への参加（6回）

及び巡回相談マネジメント

## 3 会議への参加

### ○奄美地区地域自立支援協議会相談支援部会（毎月）

精神部会（随時）

子ども部会